

1人の首切りも許さない

# N関労東 2007.12 No16

東日本NTT関連合同労働組合

東京都千代田区岩本町2-17-4 米澤ビル1階 労働運動センター  
TEL (03)5820-2070 FAX (03)5820-2060  
E-mail info@n-karrou.com http://www.n-karrou.com

■発行責任者: 斎藤 隆靖 ■編集責任者: 田原 博

## 東京地裁、NTT企業年金の減額認めず NTTグループ67社が全面敗訴

10月19日、NTTが厚生労働省の年金減額申請却下を不服とし国を訴えた裁判で「原告（NTT）の請求をいづれも棄却する」と言う判決が出されNTTグループ67社が全面敗訴、私たちの闘いが勝利しました。

NTTは、労働者を11万人をリストラしたため「加入者減」「既定率増」となり、「財政悪化」したから減額する、と主張してきましたが、判決は、①H14年度以降、NTT東西は年間約1000億円前後の当期利益を継続的に計上し、約600億円程度の配当を実施している。しかも②実際の運用利



10月19日、N関労、電通労組、反対する会、不同意の会は、「勝利判決集会」を開催した

今年度も50歳に達した労働者に対し、NTT東日本に残るか、それとも現在の地域会社を選択するか、の退職・再雇用を選ぶかという、「50歳退職・再雇用」の選択が7回目になりました。50歳といえ、働き盛りであると

### 母親の介護を抱えて遠距離通勤 単身赴任は出来ない

#### 50歳退職・再雇用制度の廃止を

りぞけました。会社の利益、株主配当確保のために、受給権者には「つぶれたらどうする？」と脅し、誤った情報・データで「同意」に誘導したNTTは断罪されなければなりません。「NTTの常識」は「社会的非常識」であることがはっきりしました。ところが、NTTは11月1日、「判決は法

時に子どもの学費や家のローンなど出費の多い年代でもあります。賃金の15%〜30%ダウンは厳しい生活が強いられます。また、人生の半ばを超えこれから生活設計をかえることや、新しい仕事を覚えることにも困難を覚える年代ともいえます。今年も「満了型を選

**相談窓口**  
**03-6806-0255**  
お気軽に相談を

### 自宅PCの点検で 情報流出はなくなるのか？

NTTは、情報漏洩がづくなく、ツールによる自宅パソコンの点検結果やウィーなどのファイル交換ソフトの削除状況の報告の報告結果がほぼ終わったところにも、「また、情報流出がありました」との周知がありました。あるサイトの、ここ2か月間の個人情報漏洩事件約110件のうち、ファイル交換ソフトによる情報漏洩は24件で全体の22%の第2位。トップは情報の紛失で48件・44%、パソコンなどの盗難などが20件で3位となっています。

つまり、プライバシーの問題にも関わる自宅パソコンの点検を強化しても、こつそりとNTTの関係資料を自宅に持ち帰り仕事をしなければならぬほどに追い詰めている管理体制（人の配置や成果主義、ノルマなど）を見直さない限り情報漏洩はなくなると思

地域会社では今年11月6、料金職場が広域集約、委託会社の変更で営業への配転が行われています。「約束が違ふ」「仕事が変わることが分かっていけば退職・再雇用は選ばなかつた」と怒りの声が上がっています。また、今年4月満了型を選択した仲間は、仙台のマイライオンセン

ターへ単身赴任を強いられました。そのマイライオンセンターも12月でNTT西日本会社に業務委託されなくなりました。このようない理不尽な制度は廃止するしかありません。N関労は毎年会社法に制度の廃止要求をしています。1人で悩まず相談し合いましょ。

# 各支部定期大会終了 07年度新体制が確立

11月4日に千葉支部大会が開かれ、各支部の大会が全て終了し、07年度新体制が確立しました。

## Hさんの転勤問題を集中討論 東京支部

生労働省の指導に従わず介護・休業法26条違反をつづける



NTTに対して、闘いを具体的に進めていくことが決定されました。

## N関労を立ち上げて本当によかった 茨城支部

10月20日、第3回茨城支部大会が土浦市にて開催されました。初めての指名ストを闘った07春闘の経験が総括され、敵が鮮明になったこと、それぞれの職場の課題で不十分さもあるが、良くこの1年間頑張

第5回N関労東京支部大会が10月21日開催されました。国鉄闘争団、電通労組から来賓挨拶がありました。大会での焦点は、Hさんを品川ツインズビルへの転勤問題をどう進展させるか、大きな課題であると討論が行われました。Hさんの奥さんが難病にかかって、日に日に悪くなっているのです、早急な解決が求められています。大会後、対策委員会をつくり、厚



11月2日、第2回大会を開催、大会はサポータの仲間も参加し、今後、予想される113、設備系職場の集約合理化について、話し合わせ、更に組織拡大の取り組みを確認しました。

## 許せないD評価 千葉支部

11月4日、船橋市内において第6回千葉支部定期大会が開催されました。

NTT東日本のコンシューマ職場でD評価を受けての取組み姿勢、仲間との話し合いをつくる報告。「退職・再雇用」の総合会社における職



## サポータも参加 山梨支部



場の状況などがつづきに報告されました。なかでも東日本会社

## NTT東日本 土休日出勤の勤務は ただちに取やめること

NTT東日本は11月12日以降、突然コンシューマ事業部の各センターで「土休日営業の実施」として、土休日勤務の提案があり、11月25日に神奈川、12月2日から千葉、埼玉センターで社員が反対する中、強行実施されました。強く抗議します。

提案内容はBフレックス普及拡大にむけ「お客様とのコンタクトポイントこそが事業全ての原点」と勤務割を12週で12回の土休日出勤、更に祝日は年末年始、ゴールデンウィークを除き他は全て出勤にしています。職場の仲間は「遠距離通勤をして土日休んでやっとなめてい、この勤務では疲労は残るし過労になる」「土日のマラソン大会に参加してス

からの業務委託替えによって、無くされ配転させられる料金職場に働く労働者は大変な不安にさらさ

れています。大会後直ちに、この問題に対する取り組みを更に強化していくことが決定されました。

トレスを解消している」「単身赴任者は帰省しづらくなる」等々家庭生活、社会生活を奪うもので反対しています。しかし、会社は「就業規則の運用範囲で、組合と協議し決めるものではない」と強行実施してきました。各センターでは反対の声をニュースにし、反対署名の取り組みをしています。今年7月各金

勤務パターン ○は週休 日曜日は12週で8回出勤

	日	月	火	水	木	金	土
1週			○				○
2週	○					○	○
3週					○		○
4週			○				○
5週	○					○	○
6週					○		○
7週			○				○
8週	○					○	○
9週					○		○
10週			○				○
11週	○					○	○
12週					○		○